

平成27年度 長岡市三島郡社会科部 活動報告

部長 太田 敏

1 研究主題 自ら考え、意欲的に追究する子どもを育てる社会科授業のあり方

2 研究の概要

○講演会

帝京大学教育学部教職大学院教授 鎌田和宏氏

○小学校授業公開

長岡市立黒条小学校（長岡市教育センター連携事業として開催）

○中学校授業公開

長岡市立岡南中学校（長岡市教育センター連携事業として開催）

3 研究の実際

（1）講演会

① 期日 平成27年11月11日（水）15:00～16:30

② 会場・指導者 長岡市教育センター 大講義室

帝京大学教育学部教職大学院教授 鎌田和宏氏

③ 演題 「学びの愉しさを共に創る～社会科の授業づくりを考える。」

④ 成果と課題

○参加者40名（小学校25名 中学校15名）

○多くの実践を基に、「覚える社会科」から「学ぶことの愉しさを知る社会科」へと変えるために深い教材研究と子供とともに学習課題を創っていく姿勢が大切なことを示していただいた。自分の授業を振り返り今後の授業づくりへの意欲がわく内容だった。

（2）小学校授業公開

① 期日 平成27年11月18日（水）14:30～16:40

② 会場・授業者 長岡市立黒条小学校 6年3組 石川 修教諭

③ 単元名 「平和で豊かな暮らしを目指して」

④ 指導者 長岡市教育センター指導主事 新澤美和子様

⑤ 成果と課題

○参加者26名（小学校25名 指導者1名）

○資料やゲストティーチャーを効果的に使い、児童が問題意識をもって話を聞き、自分の意見をもつて活発な意見交流がされた。子どもたちの心に迫る資料やゲストティーチャーの有効性について話し合われた。

○長岡空襲後の状況と当時の人たちの願いを関連付けた構造的な板書が、児童の考えを引き出し、課題づくりに有効であった。



（3）中学校授業公開

① 期日 平成27年11月25日（水）14:00～16:40

② 会場・授業者 長岡市立岡南中学校 3年B組 山本 規教諭

③ 単元名 「消費生活と市場経済」～消費者の権利と責任～

④ 指導者 長岡市教育センター指導主事 新澤美和子様

⑤ 成果と課題

○参加者34名（小学校3名 中学校30名 指導者1名）

○パワーポイントを使った資料の提示やロールプレイによる課題への意欲付け、ホワイトボードを使ったグループでの話し合いが有効だった。課題を自己のこととしてとらえて意見交流することで、生徒の思考力を深めることができたとの意見が多かった。



4 成果と課題

・次年度以降も、小学校・中学校の授業公開と教育センターとの連携を継続していく。

・駐車スペースを確保して、より多くの方が参加できるような方法を考えていく。